

## センサリールームとは？

センサリールームとは、光・音・匂い・振動・触覚の素材など、五感（七感）を刺激するグッズが豊富に用意された環境で、ケアする人もケアされる人も、心地よい空間とされています。  
昨今では、北欧を中心に子どもたちや親子のセラピー的な空間としても多く用いられ、ヨーロッパでは保育園などにも非常に多く普及しています。



ベースは『スヌーズレン』で、1970年代にオランダで重い知的障害がある人の余暇活動として開始。  
スヌーズレンルームには、**光・音・匂い・振動・触覚の素材等、感覚を優しく刺激するものが効果的に配置。**  
主に支援学校や療育などに活用され、多感覚を刺激しパートナーとの関係を深める活動に使用されてきました。

センサリールーム：感覚を介したコミュニケーションの場

21年4月～22年1月  
パナソニックセンター大阪に設置

外界からのノイズがない、幻想的な空間で 子どもは遊び、親は子供だけに集中して一緒に遊ぶ。

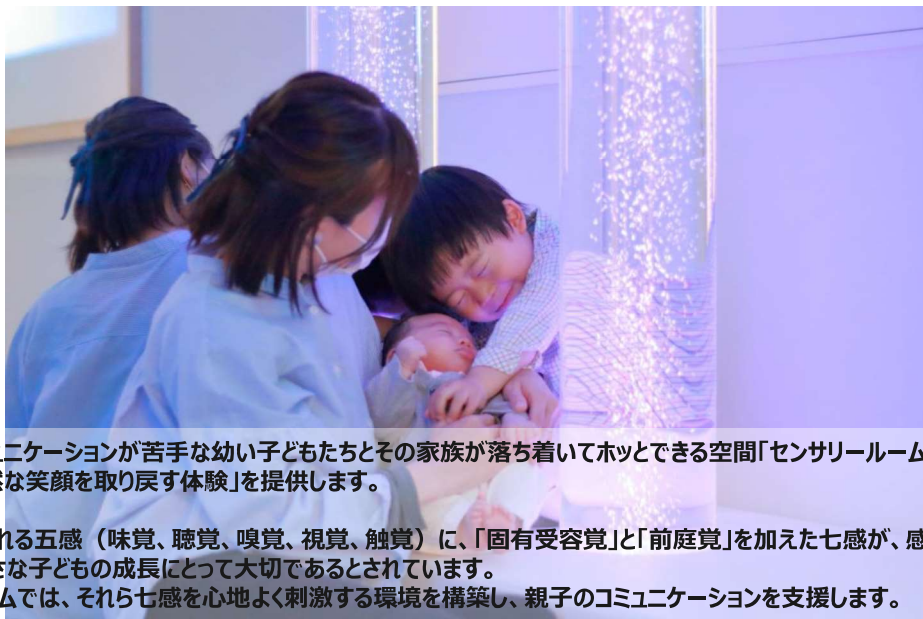


(興味を惹きやすく、一度体験するとまた来たいような空間)

子供の新たな一面に気づき、子供の可愛さを再発見する。  
親子ともに心穏やかな状態となり、蓄積した疲労やストレスが緩和される。

## 私たちの考えるセンサリールームとは

『あらゆる親子の笑顔あふれる社会を作りたい』というビジョンのもと、  
センサリールームを活用した子育てに関する課題の解決に挑戦します



言葉でのコミュニケーションが苦手な幼い子どもたちとその家族が落ち着いてホッとできる空間「センサリールーム」で過ごすことで、「癒し」と「自然な笑顔を取り戻す体験」を提供します。

一般的に知られる五感（味覚、聴覚、嗅覚、視覚、触覚）に、「固有受容覚」と「前庭覚」を加えた七感が、感覚統合的な知見から、小さな子どもの成長にとって大切であるとされています。  
センサリールームでは、それら七感を心地よく刺激する環境を構築し、親子のコミュニケーションを支援します。

## イベント実施例 (テントを使用したパッケージ)



22年5月28～29日  
ファミリア神戸本店にて体験イベント実施  
[https://www.familiar.co.jp/news/2022panasonic\\_familiar.html](https://www.familiar.co.jp/news/2022panasonic_familiar.html)